



食べて笑えば感染症もイチコロな!



JA青年部が制作する
立て看板

管内の
JA営農経済センター他
いくつかのポイントで
見ることが出来ます

看板
どう?
おもしろい!?

それ描いたの
おしらのJA青年部
なんだよね!

弥栄 修吾 (27)
なおの地元のJA青年部部員。肥育牛農家

主人公の一ノ瀬なおさんは、現在地元の高校に通う16歳。そろそろ就職か進学か決める時期。JAに勤めている姉の話聞きながら、将来の自分を見つめます。JA青年部では、立て看板を制作し、農業と食の関わりや大切さ、素晴らしさを広くPRしています。制作を通して農業の在り方を見つめ直し、部員同士の交流を深めています。

その看板はね
JA管内で毎年開催される
"立て看板コンクール"で
受賞は逃したものの
結構好評だったんだ

賞はJAの審査と
一般の方の投票で
決まるんですよ

JAのあまっりや
郵便・FAX
でもメールでも
出来ますよ

JA青年部の立て看板は
県や全国での発表もあるから
毎年気合入れて作ってるけど
一番大事なのは
伝えたいメッセージが
届くかにあると思うんだ

どこのJA青年部支部も
みんなで意見を出し合って
テーマやデザインを練ってるよ

農業の大切さや
素晴らしさ

食と農との
関わりについて
どう表現するか…!

農家や地域住民はもちろん
生産現場から遠くに住む
消費者との距離を縮めたいという
思いを込めて描いているよ

数年前の話だけど
この立て看板を
荷台に飾り付けた
デコレーショントラックで
盛岡市内を走行して
実際に遠くの消費者に
"農業に取り組みながら
地域を大事にしていること"を
PRしたこともあったんだ

ちなみに
今年も
ダジャレで
作予定
あ?
ズバリ
"食べて笑えば
感染症も
イチコロな!"
ぜひ

おもしろい
ですね!

県下のJA青年部が
たのしみ集まらね